

日々学んだことを
患者さんに還元で
きる職場です

管理栄養士

鈴木 亜紗美

中央病院
栄養管理室
(令和4年度採用)

入庁後の経歴：
令和4年度 新庄病院栄養管理室
令和6年度～現職



ある一日の流れ



8:15

心臓外科カンファレンス・回診 (8:15-8:30 時間外勤務を申請)

9:00

カルテ確認・栄養管理計画書作成

10:00

栄養食事指導 (外来患者さん・退院する患者さんやそのご家族への食事療法の説明)

12:00

ミールラウンド (患者さんの口腔内の状況、食べ具合、速さ、一口量など確認し食事内容調整)

12:15

休憩 (昼食)

13:15

栄養管理室ミーティング (スケジュールや献立内容などを管理栄養士と調理師で確認・共有)

13:30

栄養食事指導・食事内容調整

15:00

泌尿器科カンファレンス (患者さんの状態・今後の方針を多職種で情報共有)

16:00

栄養管理計画書の作成

16:30

カルテ確認・翌日栄養食事指導の準備

17:15

業務終了



「食と栄養」から県民の健康で豊かな暮らしを支えます

現在の担当業務は

入院患者さん・外来患者さんへの栄養食事指導や、患者さん一人ひとりの病態や栄養状態に応じた食事の提供などを中心に、「食」を通して治療をサポートしています。職域が病院、行政、学校、福祉関係など幅広い分野で活動できるのも県職員管理栄養士の魅力です。

職場の雰囲気は

仕事をする中でわからない事があった時は、経験豊富な先輩方からポイントを教えていただくことができ、日々学んだことを患者さんに還元できる職場だと思います。



集団栄養指導の様子

県職員を選んだ理由は

生まれ育った地元山形の人の健康を支えたいと思ったからです。大学卒業後県外の病院へ就職しましたが、コロナ禍を経てその思いがより強くなりました。

県職員になって良かったことは

ライフステージに合わせた福利厚生や休暇制度がしっかりしていると感じます。将来を考えた時にも不安が少ないと思いました。



ミールラウンドの様子